

薬科機器通信「やげん」

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

展示会情報

2/9(土)~10(日) 第29回 日本病院薬剤師会 近畿学術大会
3/26(水)~28(金) 日本薬学会 第128年会

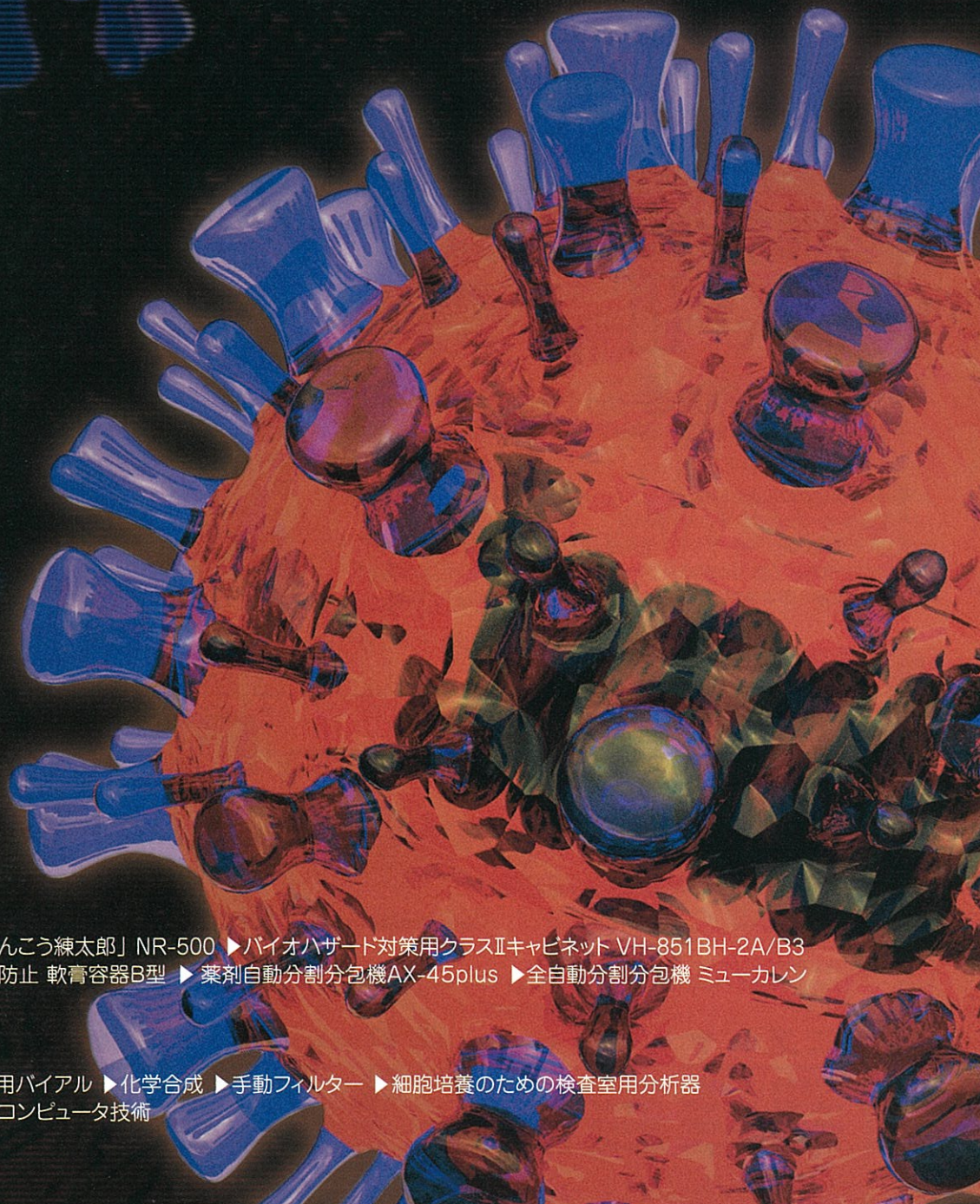
新製品情報

【国内】

- ▶ 軟膏調剤、わずか30秒「なんこう練太郎」 NR-500 ▶ バイオハザード対策用クラスIIキャビネット VH-851BH-2A/B3
- ▶ インナーリングで薬漏れを防止 軟膏容器B型 ▶ 薬剤自動分割分包機AX-45plus ▶ 全自動分割分包機 ミューカレン
- ▶ 超小型分包機 Reno

【海外】

- ▶ 試料保存システム ▶ 保存用バイアル ▶ 化学合成 ▶ 手動フィルター ▶ 細胞培養のための検査室用分析器
- ▶ ヒット化合物発見のためのコンピュータ技術



yuyama

全幅わずか56cm!

レイアウト思いつくままの21包タイプ超小型分包機!

Reno!

Space Performer レノ

新発売!!



省スペースの主力分包機に!

1日調剤などの少量分包に!

繁忙時のサブ(予備)マシンに!

Debut!!

超小型自動分割分包機

CPX-III

比べてください!

24%

ダウンサイズ

※当社21包機 CPXII 比較

- 幅560×奥行392×高さ936mm
- 分包速度43・36・30包/分の3段階切替
- 2つ折分包紙採用、プル・ラウンド包装部引出し機構で交換もラクラク
- ヒートローラ方式で強力な圧着かつハイスピード分包
- 選べる2種類の印字装置(オプション)で豊富な服薬情報を印字可能



わずか56cm

ますます使い易くなった主な新機構



プル・ラウンド方式で、
分包紙交換も簡単!



錠剤手蒔き部はわかりやすい分3・分4可変対応!



散葉分割器は2つに分離し、水洗いも可能!



微細振動バイブレーション方式で
ホッパー内残薬を静かに抑制!

発売元 yuyama 株式会社 本社 〒561-0841 豊中市名神口3丁目3番1号 大阪TEL (06) 6332-2556代 FAX (06) 6333-1971番

札幌営業所	旭川営業所	帯広営業所	釧路出張所	函館営業所	仙台営業所	山形出張所	盛岡営業所	青森出張所	秋田出張所	福島営業所	新潟営業所	東京支店	東京営業所
多摩営業所	山梨出張所	さいたま営業所	宇都宮営業所	前橋営業所	つくば営業所	千葉営業所	横浜営業所	MS部 東京	MS部 神奈川出張所	松本営業所	金沢営業所	静岡営業所	名古屋営業所
大阪支店	調剤薬局課	大阪営業所	京都営業所	兵庫営業所	兵庫北出張所	MS部 大阪	岡山営業所	米子出張所	広島営業所	福山出張所	山口出張所	松山営業所	徳島出張所
高知出張所	高松出張所	福岡営業所	MS部 福岡	北九州営業所	大分営業所	長崎営業所	熊本営業所	鹿児島営業所	沖縄出張所				

新年のご挨拶



日本薬科機器協会
会長 園部 尚俊

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、新年を迎えられ、新たな希望に満ち溢れておられることと思います。平素より何かと当協会の事業にご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。どうか本年も相変わリませず、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

昨年6月の第46回定時総会における役員改選により、湯山前会長が勇退され、私が新会長に選ばれ、微力ながらお引き受けすることになりました。力不足ではありますが、協会のために尽力して参る所存でございます。よろしくお願ひいたします。

皆様方もご存知の通り、昨年は海外輸出や設備投資による「いざなぎ景気」が続き、少し明るい基調の年明けでございましたが、昨年下半年に米国経済減速に伴う輸出の鈍化、また米国のサブプライムローン問題に端を発して国際金融市場が動揺し、ドル安・円高・株安・原油高などの影響で景気の足踏み状況が続いており、今年は緩やかな回復基調に戻ると言われております。しかし一方、我々が位置する医療・薬業・科学分野は依然厳しい状況が続いており、大手製薬メーカーの合併・統合・再編といったニュースも続き、薬も今や世界的な競争に入っております。また医療分野は、医療費の抑制政策が依然として続いており、厳しい環境です。こうして見ると、今年も我々を取り巻く環境は厳しく、明るい兆しが見えるまではまだまだ時間がかかりそうです。18年度からスタートした薬学教育6年制、新設の薬科大学や薬学部動きなどで一部新しい動きが出て来るのではと期待するところです。

当協会の今年の方針といたしましては、「如何に薬学分野の先生方のお役に立てるか」をテーマに邁進して行きたいと考えております。今や、科学技術は日進月歩で進歩しており、そのスピードは速く、迅速な技術力と開発力が必要とされます。薬学分野は広く、1社だけの開発力では到底対応出来るものではありません。当協会が展示会やセミナーを通じ、情報を収集してそのパイプ役を努めたいと考えております。もともと当協会の設立目的は、

「薬学会の学術関係の中で機器開発を受け持ち、薬学分野に貢献する。」というところにあります。この趣旨を最近では忘れがちになっておる様に思います。当協会会員は国内唯一の理化学・分析・環境科学・動物実験・調剤・製剤・薬学情報など幅広い分野からなる企業集団であり、この集団的技術開発力を如何に先生方にPRして産学共同で研究開発ができるかということ、今年の大い課題とし、今後の協会づくりの柱として存在価値を高めて行きたいと考えております。

協会の主たる事業である展示会は、今年は以下のように5ヶ所で開催される予定です。第29回日本病院薬剤師会近畿学術大会付設展示会が、2月9日から2日間、奈良市にある奈良県文化会館で、また日本薬学会第128年会併催展示会が3月26日から3日間、横浜市のパシフィコ横浜で開催されます。今回は、明治薬科大学の組織委員会の先生方のお世話で、立派な会場で展示会が開催できます。引き続き8月23日から2日間、甲府市の山梨県民文化ホールで日本病院薬剤師会関東ブロック第38回学術大会付設展示会、9月20日から2日間、札幌市の札幌コンベンションセンターで第18回日本医療薬学会年会付設展示会、10月12日から2日間、宮崎市のフェニックス・シーガイア・リゾート・ワールドコンベンションセンターサミットで第41回日本薬剤師会学術大会付設展示会が開催される予定になっております。順次に各組織委員会・実行委員会と出展準備の打合せを行って参ります。その他の事業といたしましては会報「やげん」の内容を充実させる。また、現在更新中である協会のホームページの刷新版を一日も早く完成させ、会員各社の優れた商品ラインナップを、インターネットを通じ薬学系大学・製薬会社研究所・病院薬剤部・調剤薬局などに配信してPRに努めて行きます。

大変厳しい経済環境は、今年もまだまだ続く事と思いますが、会員の皆様方がこれを乗り越え、ますます発展されることを祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

薬科機器通信「やげん」

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

1月号 目次

表紙デザイン：毒力を起こす青いたんぱく質が刺さっている赤い球形のインフルエンザウイルス

新年のご挨拶	日本薬科機器協会 会長 園部 尚俊	1
わが国独自の薬学研究と医療薬学の新しい潮流を目指した		2~3
日本薬学会第128年会(横浜)		
—日本薬学会第128年会薬科機器展示会によせて—	日本薬学会第128年会組織委員長 久保 陽徳	
展示会情報		4~5
新製品情報(国内)		6~7
新製品情報(海外)		8~9

事業報告	10~12
メールマガジンのご案内	13
「やげん」への「新製品情報掲載」と「広告」	14
事務局報告	15
お知らせ/諸会議報告	
事務局日誌	16
編集後記	16

わが国独自の薬学研究と医療薬学の新しい潮流を 目指した日本薬学会第128年会(横浜)

—日本薬学会第128年会薬科機器展示会によせて—

日本薬学会第128年会 組織委員長

久保 陽徳

あきのり

はじめに

日本薬学会第128年会を、2008年3月26日(水)～28日(金)の3日間、横浜市パシフィコ横浜会議センターで開催します。また、総会、授賞式と市民講演会を前日の3月25日(火)に開催します。

すでに多くの会員の皆様はパシフィコ横浜会議センターでの国際学会や各種学会に参加され、全世界、全国の各都市から簡単にアクセスできる横浜のすばらしい会場にご満足いただいた経験をお持ちのことと思います。2009年に150周年を迎える横浜開港は、日本の文明開化のはじまりです。また、3月末の横浜は、有名な三溪園をはじめとして、桜が満開となり春爛漫の季節でもあります。

組織委員会を代表しまして、この地で初めて開催いたします日本薬学会第128年会に、皆様のご参加を心より歓迎いたします。



会場付近を飛び交うカモメ

日本薬学会第128年会の概要

ポストゲノム時代に入り、遺伝子機能の解明、疾患病態生理、さらには化学物質系関連領域の最近の急速な進歩と相まって、わが国の薬学研究と医療薬学分野の研究は従来にないスピードで進展しています。

第128年会では「薬」を総合的に科学する唯一の学術団体である日本薬学会の会員の皆様の大きな貢献を期待して「わが国独自の薬学研究と医療薬学の新しい潮流」をテーマとしました。

第128年会(横浜)の最大の特徴は、年会の全ての行事がみなとみらい21地区で行われることです。

横浜みなとみらいホール(小ホール)では、総会、授賞式を行います。パシフィコ横浜会議センターでは、特別講演、受賞講演、シンポジウム、一般口頭発表、ランチョンセミナーを行ない、はまぎんホールヴィアマーレでは、シンポジウムの一部を行います。また、パシフィコ横浜展示ホールでは、ポスター発表と薬科機器展示会を行います。

特別講演は26名を予定し、そのうち11名は海外からの特別講演者を予定しています。シンポジウムは一般シンポジウム、大学院生シンポジウムとスポンサードシンポジウムで50件ほどを予定しています。一般学術

発表は3700題を予定しています。うち約700件は口頭発表を予定しており、対象を大学院生に限定せず若手の教員と研究者にも拡大します。口頭発表以外はポスター発表をしていただきます。本年会では、ポスター発表の中から優秀ポスターを選ばせていただき、それらをまとめて展示することを計画しています。

ポスター発表会場には、ゆったりとした広さを確保しましたので、会員相互のより親密な情報交換ができますのでぜひご活用されることを期待しております。会員同士が直接ゆっくり議論して研究の進展に役立てるのが年会の大きな目的の一つですので、活発に議論していただきたいと思います。

また、「薬」を総合的に科学する日本薬学会として、社会に対して情報を発信することが益々望まれています。そこで本年会では市民講演会のテーマを「生活習慣病の予防と治療」とし、「生活習慣病と内臓脂肪」と「ゲノムで変わる薬の創り方、使い方」のタイトルで、関内ホールで開催しますし、さらに市民のために製薬工業協会シンポジウムを開催します。なお、日本薬学会は国際交流の一環として、本年会へドイツ薬学会から会頭及び前会頭を招へいし、特別講演も行われます。

薬科機器展示会とその会場

薬科機器展示会は、ポスター発表が行われるパシフィコ横浜展示ホールで開催し、薬科機器の展示の他、新薬の展示、書籍の展示・販売、文献情報システムの展示、新技術・新製品のセミナー等を予定しています。

薬科機器展示会は、学術研究の発表とは異なる有用な情報が得られる貴重な場です。特に薬学部の6年制課程の学部学生が3年生となりますので、その教育・研究に必要な機器の展示にもご注目下さい。

年会参加者の皆様には、ポスター発表者に限らず薬科機器展示場に積極的に足を運んでいただき、最新あるいは貴重な情報を収集していただき、教育・研究・臨床の場で活用されますことを切に望んでおります。



パシフィコ横浜 展示ホール

日本薬学会年会は、我が国の薬学関係者が年1回集まって、1年間の研究業績を発表すると共に、さらなる飛躍のための情報とヒントを得るための最大の機会です。薬学会年会期間中に開催されます薬科機器展示会が、年会参加者の皆様ならびに機器展示にご協力下さいました業者の皆様にとりまして有意義な会となりますことを確信し、本展示会の運営にご尽力下さいました日本薬科機器協会の皆様に心から感謝申し上げます。

展示会情報



平成20年2月9日(土)～10日(日) 第29回日本病院薬剤師会 近畿学術大会

- 【会場】 奈良・奈良県文化会館
【住所】 〒630-8213 奈良市登大路町 6-2
【電話】 0742-23-8921
【アクセス】 近鉄 奈良駅より東へ徒歩 3分
JR 奈良駅より東へ徒歩 15分
またはタクシー約 5分



▲ 奈良・奈良県文化会館



▲ 前回行われた展示会の様子 (神戸)

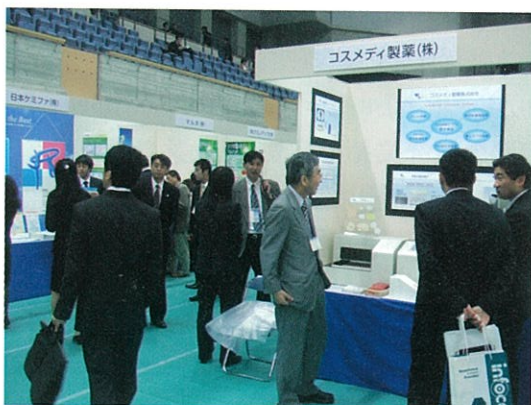


平成20年3月26日(水)～28日(金) 日本薬学会第128年会

- 【会場】 横浜・パシフィコ横浜
【住所】 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1
【電話】 045-221-2121
【アクセス】 みなとみらい線 みなとみらい駅より徒歩 3分



▲ 横浜・パシフィコ横浜



▲ 前回行われた展示会の様子 (富山)



平成20年8月23日(土)～24日(日)
**日本病院薬剤師会関東ブロック
第38回学術大会**

- 【会場】 甲府・山梨県民文化ホール
【住所】 〒400-0033 山梨県甲府市寿町 26-1
【電話】 055-228-9131
【アクセス】 JR 甲府駅 南口より徒歩約20分
またはタクシー約5分



▲ 甲府・山梨県民文化ホール



平成20年9月20日(土)～21日(日)
第18回日本医療薬学会年会

- 【会場】 札幌・札幌コンベンションセンター
【住所】 〒003-0006 札幌市白石区東札幌 6条1-1-1
【電話】 011-817-1010
【アクセス】 JR 札幌駅よりタクシー約10分
地下鉄 東札幌駅より徒歩8分



▲ 札幌・札幌コンベンションセンター



平成20年10月12日(日)～13日(祝)
第41回日本薬剤師会学術大会

- 【会場】 宮崎・フェニックス・シーガイア・リゾート
【住所】 〒880-8545 宮崎県宮崎市大字塩路字浜山3083番地
【電話】 0985-21-1111
【アクセス】 宮崎空港よりバス32分またはタクシー20分
宮崎駅よりバス25分またはタクシー15分
宮崎港よりバス15分またはタクシー10分



▲ 宮崎・フェニックス・シーガイア・リゾート

NEW

Modern Compact & Quality! 全自動分割分包機 ミューカレン

もっと、やさしく触れ合うシステムへ。求められる分包性能がいま、ここに。徹底したリサーチより発想し、誕生。

- 独自技術で奥行き420mmでフルオートを実現
- 小さなボディーの中に「質の高い振り撒き、分割精度」を継承
- 使用環境にとけ込むデザイン性
- 視認性のよいTFT液晶タッチパネル
- ガイダンス機能
- メンテナンス時期のお知らせ



高園産業株式会社

TEL : 03-5917-5800 FAX : 03-5917-5820

URL : <http://www.solno.co.jp>

e-mail : takazono@solno.co.jp

NEW

バイオハザード対策用クラスIIキャビネット VH-851BH-2A/B3

抗悪性腫瘍薬やリスクの高い病原体の取り扱いには、作業場の無菌環境化と作業者の安全の確保が重要です。「バイオハザード対策用クラスIIキャビネット VH-851BH-2A/B3」は、前面開口部からの流入気流により、汚染エアロゾルの流出を防ぎ、HEPAフィルタで処理された清浄空気をワークエリア内に供給するため、作業空間を陰圧に保ちます。排気もHEPAフィルタでろ過後、キャビネット外に放出します。さらに人間工学に基づいた約10度の傾斜が可能にし、長時間の作業にも適しています。



株式会社日本医化器械製作所

TEL : 06-6443-0712 FAX : 06-6445-7641

URL : <http://www.nihonika.co.jp>

e-mail : info@nihonika.co.jp

NEW

インナーリングで薬漏れを防止 軟膏容器B型

インナーリングとはフタの内側にリングのように一周しているストッパーの事です。

24ml・36 ml・60 ml・120 mlの軟膏容器で採用しております。このインナーリングを付けることにより、患者さんが使用する際の薬の溢れ出しや、それに伴った薬のはみ出しによるベタベタを防止することができます。また、幸いな事に今秋新発売した軟膏自動練合機(ツイツイスター)の標準容器としても認定されました。

キャップの色は赤、青、クリーム、緑、スカイ、ピンクの6種類ずつございます。無料商品サンプルがございますので是非お試しください。



株式会社シンリョウ

TEL : 0120-7-11296 FAX : 0120-5-11296

URL : <http://www.shinryo.jp/>

e-mail : info@shinryo.jp

NEW

薬剤自動分割分包機AX-45plus

AX-45plusは、当社独自のスライドフォール機構を搭載したハイスpek的な超コンパクト分包機です。きめ細やかな分包に対応した多彩な機能で分包効率を高めました。紙幅は最小50mmに対応し、ランニングコストも改善できます。

- ◆ 特殊分包など服用に合わせた設定が可能
- ◆ セットが簡単なニツ折り分包紙
- ◆ 大容量マス搭載の45包型
- ◆ 操作性に優れた集中コントロールパネル
- ◆ 錠剤・散薬マスに防塵カバーを標準装備
- ◆ キャラクター印字(絵文字)で飲み忘れや誤飲を防止(オプション)
- ◆ 長期投与に対応した予約分割機能(オプション)
- ◆ 印字装置は100倍角まで印字可能な熱転写プリンタ採用(オプション)



株式会社エルコーポレーション

ヘルスケア営業本部

TEL : 03-3814-8229 FAX : 03-3814-9807

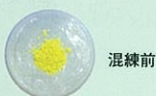
URL : <http://www.elkc.co.jp> e-mail : info@elkc.co.jp

NEW

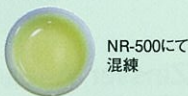
軟膏調剤、わずか30秒 「なんこう練太郎」NR-500

普段、患者様にお渡ししている「なんこう壺」で、直接、軟膏練りを行える画期的な軟膏調剤機「なんこう練太郎」。薬剤を入れた容器をセットしたら、スイッチポン。誰にでも簡単に高品質な軟膏調剤をお約束します。薬剤が器具に付着しないため、清掃の必要もありません。お薬の無駄をなくし、時間や手間を短縮できます。

NR-500は、最大500gまでの攪拌に対応、市販の10ml～100mlまでのなんこう壺に加えて、500g入りの白色ワセリン容器も利用可能なので、軟膏予製や自家製剤にもご満足いただける性能です。また回転速度可変機能により、クリームやジェル基材、粉末の分散などにも最適な回転数を設定することができます。手練りの重労働から薬剤師さんを解放し、患者さんへの服薬指導を充実させることができます。軟膏調剤の多い薬局様や病院様には、まさに必須アイテムです。ただいま無料デモ申込受付中。



混練前



NR-500にて混練

株式会社シンキー

TEL : 03-5821-7455 FAX : 03-3865-7833

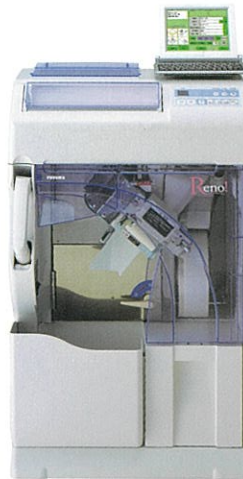
URL : <http://www.thinky.co.jp> e-mail : mixer@thinky.co.jp

NEW

レイアウト思いつくまま、全幅56cm。 常識破りの超小型分包機が登場!

またユヤマが分包機の常識をくつがえしました!

わずか全幅56cmの21包機、Reno(レノ)の登場です。従来だと各社75cm程度はあった21包機の全幅サイズがたったの56cmと、極端にコンパクト化。メインマシンとしてだけでなく、予備機や1日量分包など、用途もレイアウトも思いつくままの分包機なのです。さらに、ホッパーの残薬対策も打刻式でなく落下(縦)方向のバイブレーション方式採用で、非常に静かな調剤環境をも実現しました。まさに、Technical RENOVation(技術革新)が生み出した驚きのマシンです。



株式会社ユヤマ 株式会社湯山製作所

TEL : 06-6332-2580 FAX : 06-6333-2135

URL : <http://www.yuyama.co.jp>

e-mail : ys@yuyama.co.jp

RACoon

抗がん剤調製支援システム



MPSSシステム操作例

- RSSバーコード対応!
- フットスイッチ使用で両手を開放!
- 注射オーダーリングシステムに接続!
- リスクマネジメント対策に最適!



外観



システム後付型キャビネットもございます。



フットマウス操作例



製造販売元

三田理化学工業株式会社

本社 〒531-0076 大阪府大阪市北区大淀中2-8-2
TEL 06-6458-0971 FAX 06-6458-2393
東京営業所 〒113-0033 東京都文京区本郷4-3-1
TEL 03-3812-5371 FAX 03-3812-5041
URL: <http://www.racoon.co.jp>

NEW

試料保存システム

REMPスモールサイズスター(SSS)は、完全自動試料保存・回収システムであり、検査室の規模にかかわらず使用可能であり、試験管やマイクロプレートに迅速にアクセスすることができ、しかも試料の品質と信頼性を保証している。本システムは、単独使用でも、他のいかなるロボットシステムと組み合わせても使用可能である。

SSSは、革新的な会社であるREMチューブテクノロジー社の96穴プレートまたは384穴プレート用の消耗品と完全に互換性がある。



REMP AG

URL : <http://www.remp.com>

「PHARMACEUTICAL TECHNOLOGY ASIA PACIFIC」

掲載記事より転載 (編集部訳)

NEW

保存用バイアル

Zinsser Analytic社のポリバイアルVは、高分子量・高密度の純正のポリエチレンあるいはポリプロピレン製のスクリュウキャップ式保存用バイアルである。

同社によると、本品は安定性とキャップ密封性に優れており、たとえ保存圧や保存温度が不安定でも気体を漏らさない気密性を保証できる特徴を有する。

市販品の大きさは、4ml、6ml、10ml、20ml、30ml、50ml、100ml、および250mlであり、色は天然色と黒色がある。黒色瓶は、光感受性試料用として推奨される。



Zinsser Analytic GmbH

URL : <http://www.zinsser-analytic.com>

「PHARMACEUTICAL TECHNOLOGY ASIA PACIFIC」

掲載記事より転載 (編集部訳)

NEW

化学合成

Heidolph Synthesis 1はAsynt社により開発されたシステムであり、1ユニットからなる装置で固相反応と液相反応の両方を実行し濃縮することが可能である。

本システムは、不均一系および固相の反応を扱うことができ、透明な反応管は全て加熱ブロック周囲に全長に沿って装備されている。このことにより、本システム使用者は試料の可視性とアクセスの改善が得られる。

攪拌は、100~1,000rpmの速度で制御されている。不均一な試料では、本システムはマグネチックスターラーを用いた攪拌より効果的で、スケールアップ現象も少ないことが示されている。



Asynt Ltd

URL : <http://www.asynt.com>

「PHARMACEUTICAL TECHNOLOGY ASIA PACIFIC」

掲載記事より転載 (編集部訳)

NEW

手動フィルター

Bollfilter社は、新規手動フィルターであるSimplex 1.12.2型を発売した。本フィルターは、すべての液体試料に使用可能であり、統合型蒸気加熱システムに組み込むためのつば付き接続器(DN 25-80)がオプションとして市販されている。

同社のSimplexフィルターは、装置やフィルターが遮断弁により無理なくかつ費用もかからずスイッチを切ることができる場所などどこでも使用でき、フィルター挿入物を洗浄するか交換することができる。



Bollfilter UK Ltd

URL : <http://www.bollfilter.co.uk>

「PHARMACEUTICAL TECHNOLOGY ASIA PACIFIC」

掲載記事より転載 (編集部訳)

NEW

細胞培養のための検査室用分析器

オフライン分析は、検査室における毎日の通常業務の一部であり、信頼のおける細胞培養の制御や発酵試験を可能にする。連続的オンライン分析を必要としない低



価格のバイオプロセス制御用の2種類の高品質システムが現在市販されている。PicoTRACEは、軽量で電池式システムなので必要な場所に運ぶことができ、LaboTRACEは、最高30検体を同時に迅速に分析できるように設計されている。本製品で使用しているバイオセンサー技術の性能は良く実証されており、これによりグルコースと乳酸の1分以内の分析が可能になり、迅速かつ正確な結果を得ることができる。

Trace Analytics GmbH

Braunschweig, Germany. Tel +49 531 3802 300

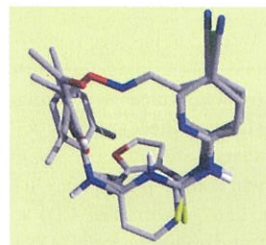
「Drug Plus international」

掲載記事より転載（編集部訳）

NEW

ヒット化合物発見のためのコンピュータ技術

FieldTemplaterは、原子と原子結合の描出技術ではなく分子場技術の観点から化合物をモデル化するCresset BioMolecular Discovery社の定評ある方法に基づいて作られたコンピュータ用ツールキットであり、ヒット化合物や生物学的標的において薬物になる可能性がある化合物の3次元結合配座を決定する。本製品は、GPCRやイオンチャンネルのようなX線結晶解析構造が得られていない標的には特に貴重である。結合配座の知識に支えられたリード化合物最適化に関する研究により、さらに焦点を絞った革新的技法と時間短縮がもたらされた。本製品は強力な自動化されたツールであり、目的化合物と同じ生物学的標的に結合することが知られている化合物の分子場と比較することにより、活性分子の結合配座モデル作りを可能にしている。



Cresset BioMolecular Discovery Ltd

Letchworth, Herts, UK. Tel +44 7793 412584

「Drug Plus international」

掲載記事より転載（編集部訳）

抗悪性腫瘍薬調製用消耗品シリーズ



保護ガウン

- サイズ：S/M/L
- 入り数：10枚入り
- 価格：¥12,900



保護グローブ

- サイズ：S/SM/M/ML/L/XL
- 入り数：50双入り
- 価格：¥15,500



保護シート

- 入り数：50枚入り
- 価格：¥17,600



スピルキット

- 入り数：1セット
- 価格：¥12,100

※価格には消費税は含まれておりません。



NKsystem Bio & Clean 研究設備・機器

株式会社 日本医化器械製作所

E-mail: info@nihonika.co.jp

- 本社 社/〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目22番38号 ☎06-6443-0712 (代)
- 東京支店/〒183-0015 東京都府中市清水ヶ丘1丁目3番地8 ☎042-365-3245 (代)
- 札幌営業所/☎011-786-7203 (代) ●仙台営業所/☎022-717-5831 (代)
- つくば営業所/☎029-855-7401 (代) ●名古屋営業所/☎052-451-7922 (代)
- 福岡営業所/☎092-611-0530 (代) ●羽曳野工場/☎072-958-1919 (代)

最新情報はホームページをご覧ください <http://www.nihonika.co.jp>

日本病院薬剤師会関東ブロック第37回学術大会 付設展示会

会場：宇都宮・栃木県総合文化センター
 開催日：平成19年8月25日(土)～26日(日)
 出展社数：24社
 機器／14社
 書籍／10社
 小間数：41小間
 機器／29小間
 書籍／12小間
 登録者数：2,300名

機器	小間数
エムアイケミカル(株)	1
(株)エルクコーポレーション	2
小西医療器(株)	2
サカセ化学工業(株)	1
(株)ジェーシーアイ	1
(株)シンキー	1
(株)シンリョウ	1
すみれ分包機(株)	2
高園産業(株)	2
(株)トーション	4
日科ミクロン(株)	2
(株)日本医化器械製作所	2
三田理化工業(株)	1
(株)湯山製作所	7
機器合計	29

書籍	小間数
(株)医薬ジャーナル社	1
エルゼビアジャパン(株)	1
(株)じほう	3
(株)テクノミック	1
(株)南山堂	1
(株)ニホンミック	1
(株)廣川書店	1
(有)フジメディカル出版	1
(株)薬事日報社	1
(株)ユニオンエース	1
書籍合計	12



▲ 展示会風景



▲ 展示会風景

第70回九州山口薬学大会 付設展示会

会場：熊本・熊本市産業文化会館
 開催日：平成19年9月23日(日)～24日(祝)
 出展社数：10社
 機器／10社
 小間数：23小間
 機器／23小間
 登録者数：2,600名

機器	小間数
エムアイケミカル(株)	1
(株)エルクコーポレーション	1
(株)クカメディカル	3
小西医療器(株)	2
サカセ化学工業(株)	1
大同化工(株)	1
高園産業(株)	3
(株)トーション	4
三田理化工業(株)	1
(株)湯山製作所	6
機器合計	23



◀ ▲ 展示会風景



▲ 担当者による熱心な機器の説明



第17回日本医療薬学会年会 付設展示会

会 場： 前橋・前橋市総合福祉会館
 開 催 日： 平成19年9月29日(土)～ 9月30日(日)
 出展社数： 42社
 機器 ／20社
 医薬品 ／14社
 文献情報検索 ／ 1社
 書籍 ／ 7社
 小 間 数： 81小間
 機器 ／52小間
 医薬品 ／19小間
 文献情報検索 ／ 1小間
 書籍 ／ 9小間
 登録者数： 4,400名



▲ 展示会風景

機 器	小間数	医 薬 品	小間数
インフォコム(株)	1	サンド(株)	1
エムアイケミカル(株)	1	(株)三和化学研究所	1
(株)カナエ	1	大日本住友製薬(株)	2
川澄化学工業(株)	1	テイクメディックス(株)	1
(株)京都科学	1	東和薬品(株)	1
小西医療器(株)	3	日医工(株)	1
サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)	1	ニプロファーマ(株)	1
サカセ化学工業(株)	2	万有製薬(株)	4
CMCCメディカル(株)	2	明治製薬(株)	1
(株)シンキー	1	明治乳業(株)	1
新光電子(株)	1	吉田製薬(株)	1
(株)シンリョウ	2	医薬品合計	19
(株)スズケン	1		
高岡産業(株)	3	文献情報検索システム	小間数
(株)トーショー	5	(財)日本医薬情報センター	1
(株)日本医化器械製作所	2	文献情報検索システム合計	1
日本ボール(株)	1		
三田理化工業(株)	2	書 籍	小間数
(株)メルシー	1	(株)医薬ジャーナル社	1
(株)湯山製作所	20	エルゼビア・ジャパン(株)	1
機器合計	52	(株)じほう	3
		(株)南山堂	1
医薬品	小間数	(株)ニホンミック	1
グラクソスミスクライン(株)	2	(株)薬事日報社	1
小林化工(株)	1	(株)ユニオンエース	1
沢井製薬(株)	1	書籍合計	9



◀ 懇親会での園部会長挨拶

(株)湯山製作所
湯山社長による
乾杯の音頭▶



第17回日本医療薬学会年会付設薬科機器展示会 新技術・新製品セミナー[プログラム]

開催日： 平成19年9月29日(土)
 場 所： 前橋市総合福祉会館2階・社会適応訓練室
 テーマ： 抗癌剤調製に関する機器・システム・器材



▲ セミナー風景

発表タイトル	会社名	発表内容
抗癌剤保護用消耗品の特質に関して	(株)日本医化器械製作所	抗癌剤調製時に必要なパーソナル保護器材の特性としてどのような技術的要求事項が必要となるのか、どのような品質が要求されるのかを明らかにします。
無菌製剤システム、抗がん剤調製支援システムの紹介	三田理化工業(株)	薬剤部や化学療法室における抗がん剤調整を支援するMPSSを紹介する。抗がん剤調整の安全性、信頼性の向上には欠かせないシステムである。

第40回日本薬剤師会学術大会 付設展示会

会場: 神戸・神戸国際展示場
開催日: 平成19年10月7日(日)~8日(祝)
出展社数: 機器/17社
小間数: 37小間、モデル調剤薬局:3
登録者数: 11,000名

機器	小間数
馬野化学容器(株)	1
(株)エー・アンド・デイ	1
エムアイケミカル(株)	1
(株)金鶏製作所	1
(株)クカメディカル	10
(株)ジェーシーアイ	1
(株)シンキー	2
(株)シンリョウ	2
すみれ分包機(株)	1
大同化工(株)	2
高国産業(株)	5
日科ミクロン(株)	2
(財)日本医薬情報センター	1
三田理化工業(株)	1
(株)湯山製作所	6
機器合計	37
モデル調剤薬局	小間数
(株)エルクコーポレーション	1
(株)トーショー	1
(株)湯山製作所	1
モデル調剤薬局合計	3



▲ 来場者からの質問に丁寧に対応



▲ 展示会風景

THINKY

軟膏調剤 わずか30秒

「なんこう練太郎」シリーズ

患者さんが喜ぶ!!

- 待ち時間がとても短くなる。
- 服薬指導がゆっくり受けられる。
- 軟膏が滑らかで、塗り心地がいい。

経営者さんも納得!

- 薬剤師さんを重労働から解放。
- 店舗の雰囲気が良くなる。

無料デモ申込受付中!



お問い合わせは今すぐ
03-5821-7455
「なんこう練太郎」と言って下さい!

薬剤師さんが嬉しい!

- 「なんこう壺」内で調剤。
- スイッチポンの簡単操作。
- 清掃不要で、清潔。

全国約1200の薬局様で活躍中!



軟膏調剤・製剤機
「なんこう練太郎」

簡便、高品質の
秘訣

詳しくは、www.thinky.co.jp

シンキー

検索

自転・公転ミキサーのバイオニア
株式会社シンキー

東京都千代田区岩本町 3-7-16

TEL: 03-5821-7455 FAX: 03-3865-7833

メールマガジンのご案内

1 無料購読登録について

メールマガジン 「薬科機器通信」とは？

日本薬科機器協会事務局が毎月1回配信する情報サービスで、各社から提供される右記の情報を、購読希望者へ無料でお届けします。

今すぐご登録ください！

「薬科機器通信」を購読する

「薬科機器通信」(メールマガジン)の購読をご希望の方は、下記よりメールアドレスをご登録ください。

バックナンバー

購読

解除

ご登録方法は簡単です！

日本薬科機器協会のホームページwww.nyk.gr.jpのトップページ右側にある登録受付窓(写真)に、あなたのメールアドレスを入力して「購読」ボタンを押すだけです。

ここにメールアドレスを入力する

メリット満載！

1 各社の新製品情報

各社が発表した「新製品情報」を、メールマガジンの登録者にいち早くお届けします。

2 主力製品情報

各社の「主力製品」に関する情報を、多忙でなかなか情報収集できないあなたに代わってお届けします。

3 新技術・開発情報

展示会やセミナーなどに出かけていかないと入手できない「技術・開発情報」を定期的にお届けします。

4 展示情報

各社のショールームや展示スペースなどで行われる「展示情報」をタイムリーにお届けします。

2 メールマガジン「薬科機器通信」への投稿について

メールマガジンはご購読だけではなく、新製品情報などを協会ホームページより投稿することができます。各社のセールスプロモーションにお役立て下さい。

● 投稿いただける内容

新製品情報、新技術情報(過去1年間に開発されたもの)
主力製品情報、展示情報など

● 投稿掲載料

会員は無料、非会員は1回10,000円となります。

ログイン方法など詳細は、協会までお問い合わせ下さい。

日本薬科機器協会

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15 日本薬学会長井記念館3F
電話03-3407-8831 メール info@nyk.gr.jp

『やげん』への「新製品情報」と「広告」

1 新製品情報

掲載料は 会員は無料、非会員は30,000円となります。

以下のものを、紙、FD、CDなどで協会までお送り下さい。

- ①新製品情報タイトル
 - ②本文の原稿(250~270字にまとめ原稿用紙、word、テキスト等で)
 - ③カラー写真(プリントまたはeps画像、jpg画像)
 - ④問合せ先(社名、電話、FAX、URL、e-mail)
- ※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。
※「新製品情報」は原則過去1年間に開発されたものをお願いします。

2 広告募集要項

広告掲載料

掲載場所	会員	非会員	サイズ
表 2	120,000円	180,000円	天地297mm×左右210mm
表 3	100,000円	150,000円	天地297mm×左右210mm
表 4	150,000円	225,000円	天地297mm×左右210mm
記事1P	80,000円	120,000円	天地297mm×左右210mm
記事1/2P	40,000円	60,000円	天地123mm×左右182mm

カラー用版下原稿(CDまたはMO)を協会までお送り下さい。

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。

新製品情報と広告の 次回締め切りは 3月10日です。

送付先及びお問い合わせは 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15 日本薬学会長井記念館3F
日本薬科機器協会まで 電話03-3407-8831 メール info@nyk.gr.jp

ホームページから最新情報を入手できます!

日本薬科機器協会のサイトにアクセスすると…

1. 新着情報やイベントスケジュールをいち早く入手!
2. 各社の製品情報を見たら、そのまま各社のホームページへ簡単にリンクできます!
3. メーマガジン「薬科機器通信」のバックナンバーの閲覧が可能!
4. メルマガへの投稿もホームページからできます!



TOPページ



新着情報ページ



イベントスケジュールページ

■お知らせします

会員会社役員人事

(株)コクサン

8月開催の定時株主総会並びに取締役会において、下記のとおり取締役人事を決定いたしました。

代表取締役社長 平井 夏夫 / 代表取締役専務 平井 光治 / 常務取締役 岩山 義照 / 取締役 荻島 博行(新任) / 相談役 平井 賢一 / 監査役 藤森 寿彦

事務所の移転

サカセ化学工業株式会社 大阪支店

平成19年8月より下記住所に移転いたしました。

新住所:〒530-0047 大阪市北区西天満3-13-20 ASビル9F 電話:06-6367-0641 FAX:06-6367-0643

※ 電話、FAXは従来と同じです。

(財)日本公定書協会

大阪事業所泉町事務所と平野町試験室を下記に集約移転し、平成19年11月1日より業務を開始いたしました。

〒541-0046 大阪市中央区平野町2-1-2 沢の鶴ビル4階 電話:06-6221-3444(代表) FAX:06-6221-3445

富山産業(株)

本社ビル改装のため、下記に仮移転いたしました。

仮移転先 〒531-0072 大阪市北区豊崎5-3-23 ジュリアビル9階

仮移転期間 2007年7月30日～2008年7月(予定)

※ 電話 :06-6371-2637 FAX :06-6372-0843の変更はございません。※ 郵便物は仮移転先へ転送されます。

■諸会議報告 平成19年8・9・10・11月度

総務会

■平成19年8月度総務会

●日 時: 平成19年8月30日(木) 13:00～17:00 ●場 所: 事務局 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、矢澤理事、和田事務局長、小川事務局次長 ●議 事: 1.研修会について 2.首都圏の会員サービスについて 3.事務局体制と職員の採用について 4.会計報告について

■平成19年9月度総務会

●日 時: 平成19年9月28日(金) 15:00～17:00 ●場 所: 前橋市総合福祉会館(17回日本医療薬学会展示会場) ●出席者: 園部会長、酒井副会長、小川事務局長 ●議 事: 1.展示会協賛金について 2.会員サービスについて 3.12月度理事会日程について

■平成19年10月度総務会

●日 時: 平成19年10月24日(水) 15:00～18:00 ●場 所: 事務局 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、小川事務局長 ●議 事: 1.展示会協賛金と出展料について

■平成19年11月度総務会

●日 時: 平成19年11月27日(火) 13:00～17:30 ●場 所: 事務局 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、上井事務局員 ●議 事: 1.年末年始の行事について 2.第2四半期決算報告 3.日本医療薬学会賛助会員について 4.出展料について 5.展示会での協会ブースについて 6.やげん広告について

理事会

■平成19年8月度理事会

●日 時: 平成19年8月29日(水) 14:00～17:00 ●場 所: 八重洲倶楽部(東京) ●出席者: 園部会長、酒井副会長、千種・加藤・人見・矢澤理事、事務局2名 ●議 事: 1.展示会関係報告 2.会計報告について 3.今年度の組織運営と総務会について 4.秋季研修会について 5.HP上の薬学機器総覧について 6.事務局諸規定(労務管理、会計検査、旅費規定など)の改定について 7.京阪地区会員への総会及び役員体制案内のための訪問の件(報告) 8.今後の日程について

■平成19年10月度理事会

●日 時: 平成19年10月25日(水) 12:00～17:00 ●場 所: 八重洲倶楽部(東京) ●出席者: 園部会長、酒井副会長、千種・加藤・人見・矢澤理事、事務局1名 ●議 事: 1.展示会関係 2.秋季研修会について 3.薬科機器通信「やげん」新年号について 4.HP上の薬学機器総覧作成の状況報告 5.12月度理事会について 6.その他

■平成19年8月度報告

- 8月 7日(火) サイバーランド・斉藤氏来局(会員名簿、メルマガ打合せ)。
 16日(木) (株)コンベンションリンケージ・茶川氏来局(19回医療薬年会(長崎)打合せ)。
 20日(月) 協会HP更新
 24日(金) 小川事務局次長、宇都宮出張。
 (37回関プロ開催8/25~26)
 27日(日) 協会HP更新
 29日(水) 8月度理事会
 30日(木) 8月度総務会

■平成19年9月度報告

- 9月 6日(木) 酒井副会長来局(月次監査)。
 11日(火) 和田、小川、前橋出張(群馬大・堀内先生訪問)。
 12日(水) エン・ジャパン(株)・井手迫氏来局(ネット求人説明)。
 酒井副会長来局(求人広告応募者書類審査)。
 13日(木) 明薬大・久保学長、岸野先生来局(128年会打合せ)。
 18日(火) メルマガ17号配信
 19日(水) 協会HP更新
 22日(土) 酒井副会長来局(求人広告応募者一次面接)。
 小川事務局次長、熊本出張。
 (70回九山開催9/23~24)
 25日(月) 協会HP更新
 26日(火) 園部会長来局(求人広告応募者二次面接、採用者決定)。
 27日(水) 小川事務局次長、前橋出張。
 (17回医療薬年会開催9/29~30)
 28日(木) 9月度総務会

■平成19年10月度報告

- 10月 1日(月) 協会HP更新
 2日(火) 園部会長・酒井副会長・小川事務局次長、東薬大・林先生訪問(15回医療薬学会フォーラム2008打合せ)。
 3日(水) 園部会長・酒井副会長・小川事務局次長、富士吉田市立病院・三浦先生、山梨大・小口先生訪問(38回関プロ(山梨)打合せ)。
 6日(土) 小川事務局次長、神戸出張。
 (40回日薬開催10/7~8)
 9日(火) 協会HP更新
 12日(金) 小川事務局次長、大阪出張。(友好4団体・企画委員会)
 17日(月) 人見理事来局(月次監査)
 17日(水) サイバーランド・鈴木、富樫氏来局(やげん打合せ)。
 18日(木) 矢澤理事・小川事務局次長、アチーブメント(株)訪問(秋季研修会打ち合わせ)。
 24日(水) 10月度総務会
 25日(木) 10月度理事会
 31日(水) サイバーランド・斉藤氏来局(会員名簿、HP総覧打合せ)。

■平成19年11月度報告

- 11月 1日(木) 園部会長・酒井副会長・小川事務局次長、北大病院・井関先生訪問(18回医療薬学会年会打ち合わせ)。
 6日(火) 酒井副会長・小川事務局次長、東大病院・中島先生訪問(医療薬学会フォーラム2008打ち合わせ)。
 9日(金) 園部会長・千種理事・小川事務局次長、京都大・富岡先生訪問(日本薬学会第129年会打ち合わせ)。
 15日(木) 園部会長来局(打合せ)
 16日(金) 園部会長来局(打合せ)
 20日(火) 酒井副会長来局(打合せ)
 27日(火) サイバーランド・鈴木、富樫氏来局(やげん打合せ)。
 11月度総務会
 29日(木) 国際事務センター・浜名氏来局(やげん海外新製品情報打合せ)。
 30日(金) 酒井副会長、小川事務局次長・上井事務局員、明治薬科大・斎藤先生訪問(日本薬学会第128年会打合せ)。

編集後記

やげん新年号をお届けいたします。昨年の経済は、中国、インドの急成長と米国の地位低下が、際立った対照を見せた一年でした。サブプライムローンの問題は、米国だけでなく、世界中にその影響を広げていますが、さて今年はどうなりますことやら。願わくば、穏やかな一年を過ごしたいものと思います。

5年間事務局長を務めた和田さんが、昨年8月末で定年退職されました。フットワークの良さと、人脈の広さを生かしたその活躍ぶりは見事なものでした。事務局の活動に一時代を画したのと言えます。後任は、微力ながら小川が務めます。和田さんの活躍に負けまいと頑張りたいと考えております。また、11月から上井さんが事務局に加わりました。前職の経験と、その人柄の良さに期待しております。

本年もよろしくお願いいたします。(小川)



上井事務局員

お詫び ● 前号第6号の事業報告のページにおいて、新会長名「園部尚俊氏」が誤って「園田尚俊氏」となっておりました。お詫びして訂正いたします。

薬科機器通信「やげん」 1月号

発行：2008年1月10日

発行者：日本薬科機器協会 園部 尚俊

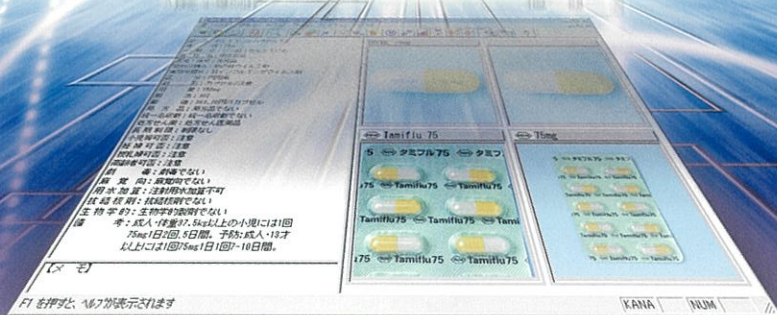
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15 (日本薬学会長井記念館3F)

電話 (03) 3407-8831 FAX (03) 3407-9557 URL : <http://www.nyk.gr.jp> メール : info@nyk.gr.jp

編集/印刷：株式会社サイバーランド

インターネット経由で 更新できます。

ブラウザ上からガイドに従ってクリックするだけで、
好きな時にリアルタイムで迅速な更新が可能です。



全薬価収載医薬品の情報を網羅したデータベース大薬師・薬師が、
インターネット経由でいつでも好きな時に、最新データにリアル
タイムで更新できるようになりました。

■基本情報の項目を追加

1. 「局方品」表示
2. 「統一名収載」表示
3. 「処方せん医薬品」表示

■相互作用の詳細データを追加

■その他の新機能

1. 各種データの差分更新ができる
2. 写真の差分更新ができる
3. 薬師プログラムの差分更新ができる
4. インターネット経由の更新ができる

薬歴・指導対応医薬品情報システム

医薬品統括情報システム

大薬師・薬師

ver.4.0


ホームページ <http://www.knl.co.jp>

株式会社 ケン ニューメディア ラボラトリーズ
〒104-0044 東京都中央区明石町11-6 加健康地ビル
TEL: 03-3545-8331 FAX: 03-3545-8332

(販売元)
株式会社 グローバルビジョン

〒462-0819 名古屋市中区平安2-15-50 第2MSビル
TEL: 052-919-1600 FAX: 052-919-1601
東京営業所 TEL: 03-3545-1615

もっと、やさしく触れ合うシステムへ。

求められる分包性能がいま、ここに。

New

全自動分割分包機

miu **CARREN**
ミューカレン



テキパキ
カンタン
ミューカレン

- 独自技術で奥行き420mmでフルオートを実現
- 小さなボディーの中に「質の高い振り撒き、分割精度」
- 使用環境にとけ込むデザイン性
- 視認性のよいTFT液晶タッチパネル
- ガイダンス機能
- メンテナンス時期のお知らせ

乳がんの早期発見・早期診断・早期治療を推進しています。
ピンクリボン運動にご支援をお願いします。

高園産業株式会社

<http://www.solno.co.jp>

takazono@solno.co.jp

大阪本社 ☎571-0038

東京本社 ☎171-0042

営業本部 ☎171-0042

営業所／旭川・札幌・青森・盛岡・秋田・仙台・郡山・高崎・さいたま・千葉・東京・新潟・長野・横浜・多摩・静岡・名古屋・金沢・京都・大阪・神戸・岡山・広島・山口・高松・松山・北九州・福岡・大分・熊本・鹿児島・沖縄

大阪府門真市柳田町4番17号

東京都豊島区高松1丁目11番15号 西池袋MTビル4F

東京都豊島区高松1丁目11番15号 西池袋MTビル4F

☎06(6903)2000(代)

☎03(5917)5101(代)

☎03(5917)5800(代)